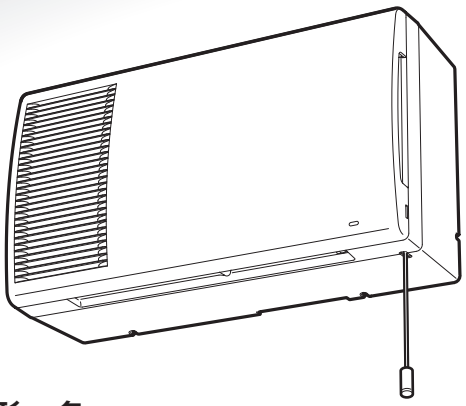
TOSHIBA
Leading Innovation

取扱説明書

東芝空調換気扇



形　名

VFE-173M

もくじ

安全上のご注意 …… 2〜3
各部のなまえとはたらき …… 4
使いかた …… 5
お手入れのしかた …… 6〜10
仕様 …… 11
修理を依頼される前に …… 12
ご不明な点や
修理に関するご相談は …… 12

- このたびは東芝空調換気扇をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 取付説明書を販売店または工事店から必ず受け取って、保管してください。

日本国内専用品
Use only in Japan

安全上のご注意

- 商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠ 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容”を示します。
⚠ 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容”を示します。

＊1:重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2:軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

 禁止	⃠ は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
 指示	● は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠ 警告


使用を中止する

異常・故障時にはすぐに使用を中止する

発煙・発火・感電の原因になります。
すぐに電源を切ってお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。

《異常・故障例》
- スイッチを入れても羽根が回転しない
- 回転中に異常音や振動がする
- 回転が遅い、または不規則
- こげ臭いにおいがする


分解・修理禁止

修理技術者以外の人は、分解・修理(※)をしない

火災・感電・けがの原因になります。
※修理はお買上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。


入り切り禁止

ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない

ガス爆発の原因になります。


取付注意

電源コードはゆとりをもたせ、電源プラグに力がかからないようにする
また、つっぱらないようにゆとりをもたせて配線する

火災・感電の原因になります。


改造禁止

改造はしない

火災・感電・けがの原因になります。


取付は依頼

取付・移設は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する

取付工事が不完全なときは、水漏れ・火災・感電・部品落下によるけがの原因になります。


電源を切る

こげ臭い、煙が出ているなど、異常のときは、運転を停止しプラグをコンセントから抜く

異常なまま運転を続けると、火災・感電の原因になります。
※修理はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。


プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る

感電・けがの原因になります。

⚠ 警告



水につけたり、水や洗剤などをかけたりしない（モーター、スイッチなどの電気部品）

ショートや感電の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



電源プラグのホコリなどは定期的にふき取る

電源プラグにホコリなどがたまると湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



電源コード、電源プラグを破損するようなことはしない（傷ついたり、加工したり、熱器具に近づけたり、引っ張ったりしないこと）

いたんだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

火災・感電の原因になります。



電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない

電線に荷重をかけない

火災・感電の原因になります。



電源プラグをぬれ手で抜き差ししない

感電の原因になります。



ルーバーや排気フィルターの隙間から棒や針金を入れない

感電・けがの原因になります。

⚠ 注意



部品は確実に取り付ける

落下により、けがをする原因になります。



長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による火災・感電の原因になります。



浴室など湿気の多いところでは使わない

漏電により火災・感電の原因になります。



電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く（電源プラグ付の場合）

コードに傷がつき、火災・感電の原因になります。



異常な振動がするときは、使わない

本体・部品の落下により、けがの原因になります。



お手入れのときは、ゴム手袋を着用する

手袋を着用しないと、けがの原因になります。



使用を終了した製品は放置せず、撤去する

万一の場合、落下により、けがをする原因になります。



運転中は羽根の中に指や物を入れない

けがの原因になります。



本体は、しっかり取り付いているか、確認する

落下により、けがをする原因になります。



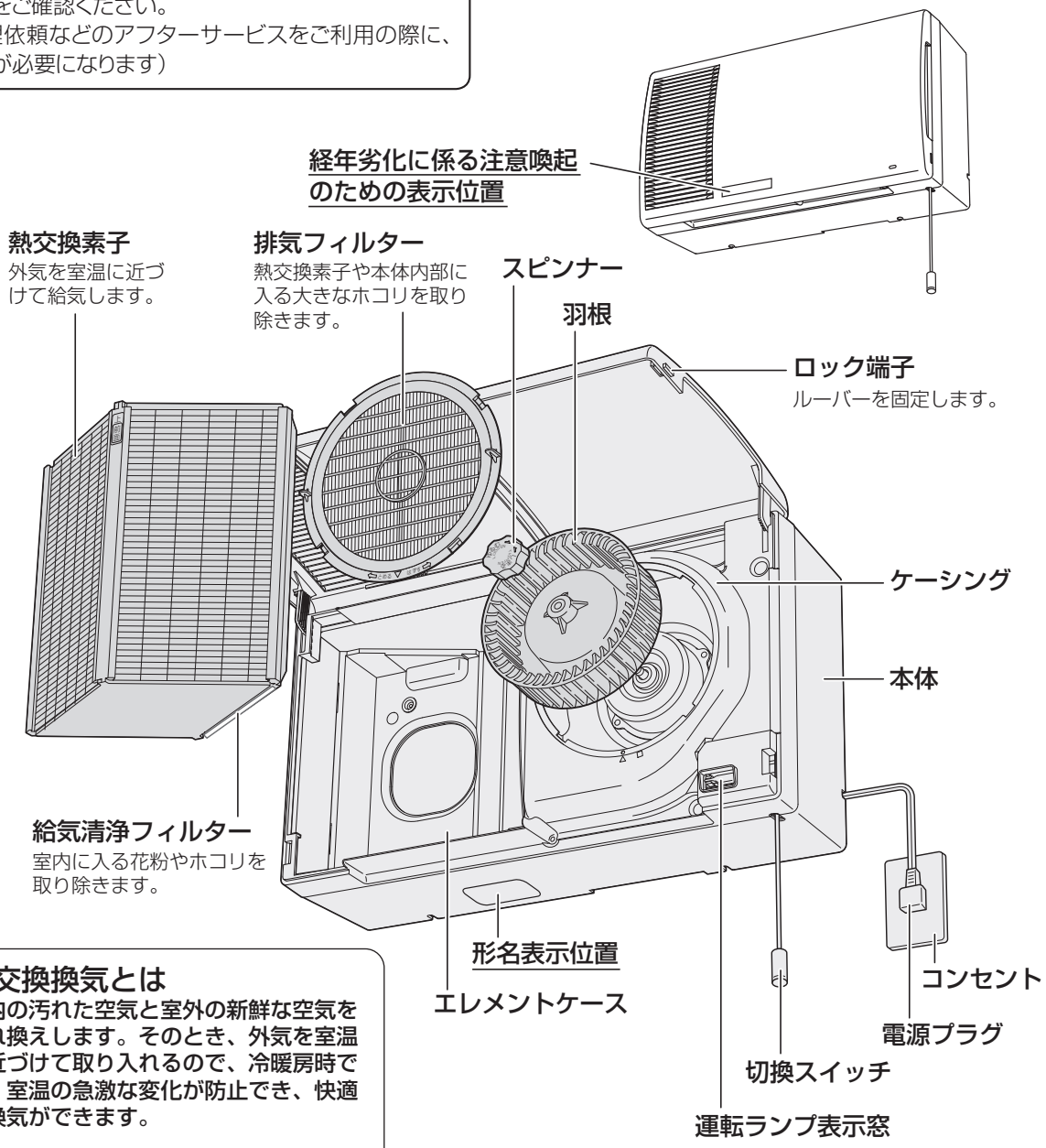
設置工事は必ず専門の工事業者に依頼する

けがをする原因になります。

各部のなまえとはたらき

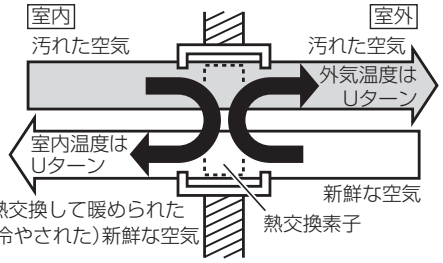
形名および経年劣化に係る注意喚起のための表示位置

お願い
形名をご確認ください。
（修理依頼などのアフターサービスをご利用の際に、形名が必要になります）



熱交換換気とは

室内の汚れた空気と室外の新鮮な空気を入れ換えします。そのとき、外気を室温に近づけて取り入れるので、冷暖房時でも、室温の急激な変化が防止でき、快適な換気ができます。



使いかた

切換スイッチの操作



● **切換スイッチはゆっくり確実に引いてください。**

引きひもの巻き取り

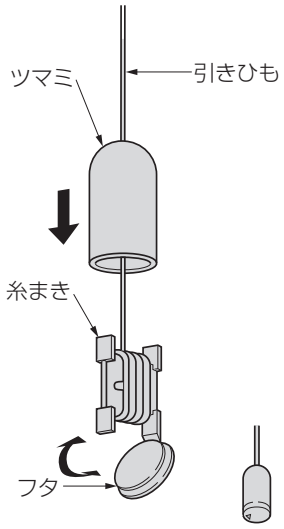
引きひもが他の操作の迷惑になる場合に長さを調節します。

1 フタを開けます。
（△マークの所から開けます）

2 フタを引っ張ります。
ツマミの中の糸まきを引き出し余分な引きひもを糸まきに巻きつけます。

3 ツマミを押し下げ糸まきをツマミの中に挿入します。

4 フタを閉じます。



お願い
引きひもを長くしてお使いの場合は、糸まきに2～3巻残して調節してください。

お手入れのしかた(半年に1回程度)

⚠ 警告

お手入れのときは､電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る
感電やけがの原因になります。

コネクターに、直接水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない
漏電により、火災・感電の原因になります。

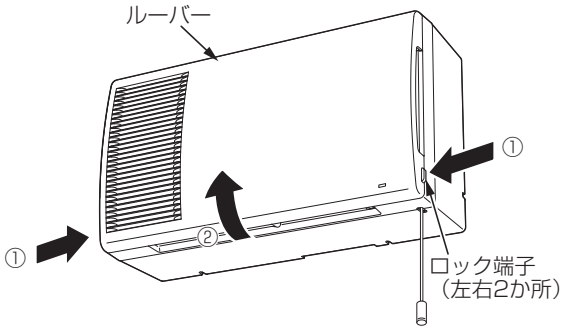
⚠ 注意

お手入れのときは、ゴム手袋を着用する
手袋を着用しないと、けがの原因になります。

ルーバー・本体

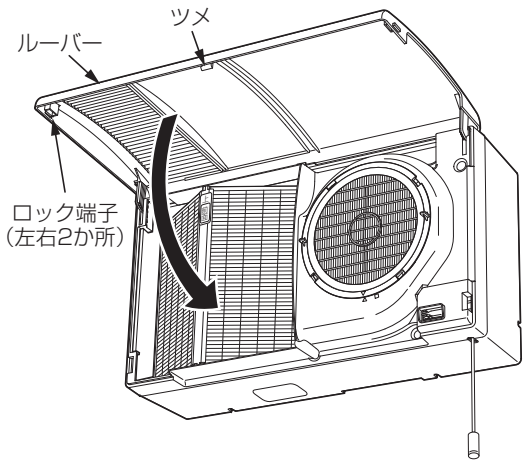
ルーバーの開きかた

①ロック端子(2ヵ所)を押しながら、
②手前に引いて､ルーバーが固定されるまで押し上げます。



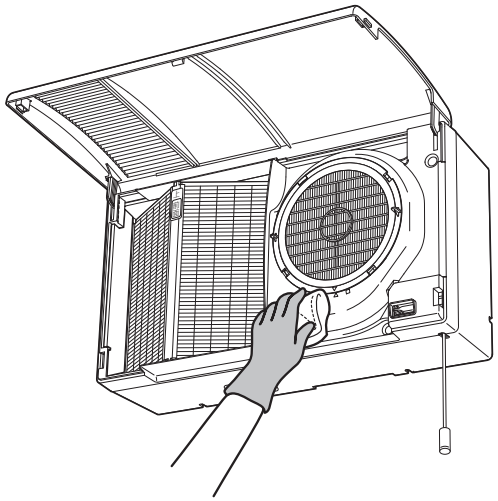
汚れをとる

水または台所用中性洗剤に浸した布でふきとります。



ルーバーの閉じかた

ルーバーをゆっくりおろし､「カチッ」というまで確実に取り付けます。



お願い
ロック端子(左右2ヵ所)およびツメ(中央)を確実に固定してください。

お願い

●高い所の作業となりますので足場には十分お気を付けください。

●お手入れ後、熱による乾燥はしないでください。
変形･変質の原因となります。

●台所用中性洗剤をお使いください。
住宅用、家具用アルカリ性合成洗剤などは樹脂部の変色、破損のおそれがあります。

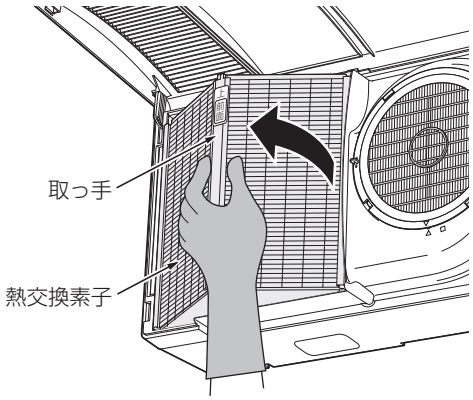
下記のようなものなどは
使用しないでください。



熱交換素子

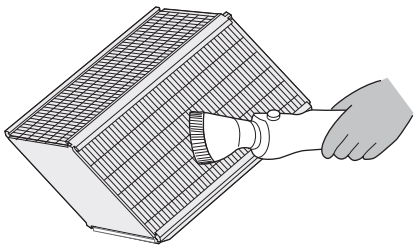
はずしかた

①ルーバーを開きます。(6ページ参照)
②熱交換素子の取っ手を持ち、
③右側から手前に引いてはずします。



汚れをとる

掃除機で、表面のゴミ･ホコリを吸い取ります。
(素子の目をつぶさないように!)



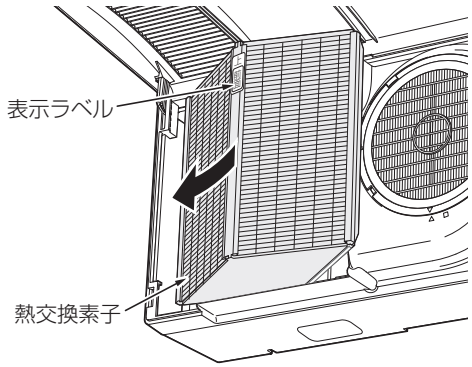
お願い

●熱交換素子は水洗いをしないでください。
機能低下の原因となります。

●お手入れのときケーシングや熱交換素子に掃除機のノズルなどを強くあてると割れるおそれがありますのでご注意ください。

取り付けかた

熱交換素子の表示ラベルが室内側上方になる向きで、左側から本体に差し込んで取り付けます。



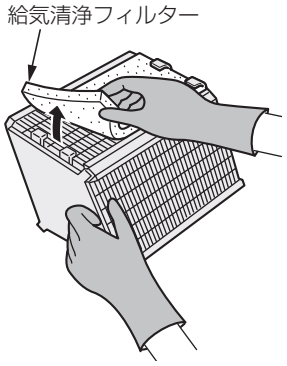
お手入れのしかた(つづき)

給気清浄フィルター

はずしかた

①ルーバーと熱交換素子をはずします。
（6～7ページ参照）

②給気清浄フィルターを取り出します。



汚れをとる

●掃除機で表面のゴミ、ホコリなどを吸い取ります。

●汚れがひどい場合

①台所用中性洗剤を入れたぬるま湯に浸し、押し洗いします。
（もみ洗いはしないでください。縮むことがあります）

②自然乾燥させます。
（熱による乾燥はしないでください。変形・変質の原因となります）



取り付けかた

●給気清浄フィルターをフィルター押さえのツメの内側に入れます。

●給気清浄フィルターは「内側」の表示を素子側にして取り付けます。



お願い

●フィルター（取替用）は、お買い上げの販売店にご相談のうえ、サービスコードNo.4111J175をお買い求めください。

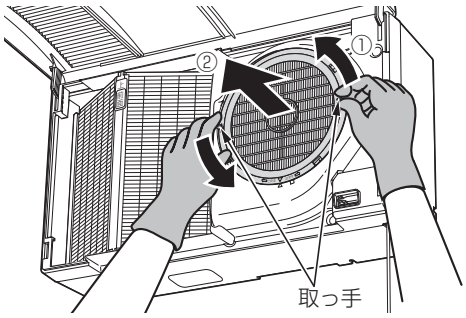
●使用済みフィルターは、お住まいの地域の処理方法に従って廃棄してください。
材質：ポリエステルとモダアクリルの複合

排気フィルター

はずしかた

①取っ手を持ち、「はずす」の方向にまわします。

②手前に引いてはずします。



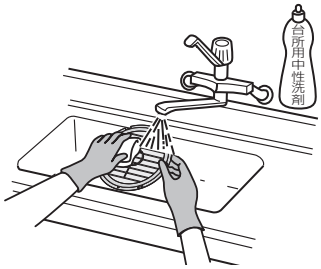
汚れをとる

●掃除機で表面のゴミ、ホコリなどを吸い取ります。または、軽く手ではたきます。

●汚れがひどい場合

①台所用中性洗剤を入れたぬるま湯に浸し、よく水洗いします。

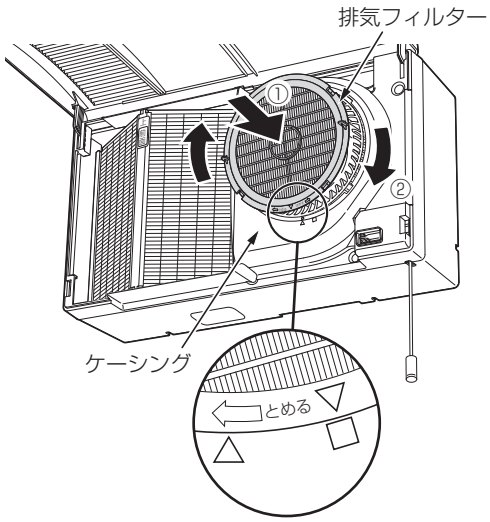
②自然乾燥させます。



取り付けかた

①排気フィルターの▽マークと、ケーシングの□マークをあわせます。

②「とめる」の方向にまわして固定します。（▽マークと、△マークをあわせます）



お手入れのしかた(つづき)

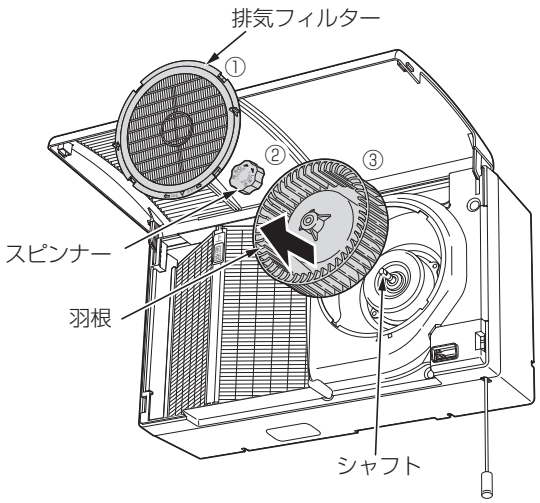
羽根

はずしかた

①排気フィルターをはずします。
（9ページ参照）

②スピンナーをはずします。

③羽根をはずします。



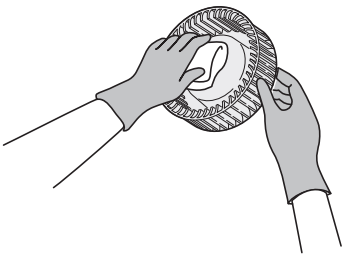
汚れをとる

●掃除機で表面のゴミ、ホコリなどを吸い取ります。または、軽く手ではたきます。

●汚れがひどい場合

①水または台所用中性洗剤に浸した布でふきとります。

②自然乾燥させます。
水けが残ると、シャフトがさびて羽根が抜けなくなります。

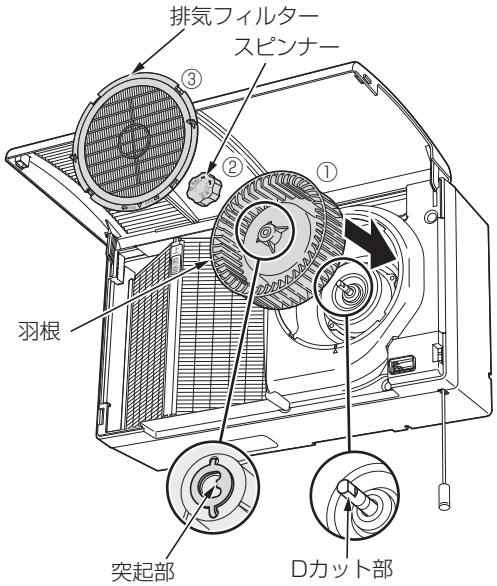


取り付けかた

①羽根の金具の突起部を、シャフトのDカット部にあわせるように取り付けます。

②スピンナーを締めます。

③排気フィルターを取り付けます。（9ページ参照）



仕様

電圧100V (50/60Hz共用)

形　名	風量調節	消費電力 (W)	換気風量 (m3/h)	騒音 (dB)	熱交換率 (%)	質量 (kg)
VFE-173M	強	29/34	105/105	38.5/38.5	72/72	7.3
	弱	20.5/20.5	65/60	28/27.5	76/76	

上記仕様は静圧0Pa(パスカル)時の値です。
静圧0Pa(パスカル)とは、換気扇におよぼす圧力が「0(ゼロ)」の状態を示します。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。



【製造年】○○○○年【設計上の標準使用期間】15年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件　　JIS C 9921-2による

環境条件	電　圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周 波 数	50／60Hz	
	温　度	20℃	JIS C9603参照
	湿　度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の据付説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	機器の取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間* ●台　所　2,410時間／年　●トイレ　2,614時間／年 ●居　室　2,193時間／年　●浴　室　1,671時間／年	
注)* 常時換気（24時間連続換気）のものは、8,760時間／年とする。			

■経年劣化とは

- 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

修理を依頼される前に

■下記のような現象が生じた場合は、お客様自身で点検してください。

現　象	点　検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	● ブレーカーが切れていませんか。 ● 停電ではありませんか。 ● 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。
運転中に異常音や振動がする。	● 換気扇が確実に取り付いていますか。 ● ルーバーが本体に確実に取り付いていますか。

■上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店・工事店に点検・修理をご依頼ください。（有料）

※ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理･お取り扱い･お手入れについてご不明な点は **お買い上げの販売店へご相談ください。**

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-00**

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **03-5326-5038（通話料：有料）**

FAX 0947-32-8018（通信料：有料）

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。

・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼されるときは　出張修理

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、お買い上げの販売店・工事店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品　名	空調換気扇
形　名	VFE-173M
お買上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お 名 前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買上げ店名 ☎（　　）　－

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

補修用性能部品の保有期間

● 換気扇の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

●長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅い、または不規則。
- こげ臭いにおいがする。

ご使用中止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社

〒416-8521　静岡県富士市蓼原 336 番地

ET9X327101
17ZH34031 ATC